



発行：一般社団法人日本造船協力事業者団体連合会 東京都港区虎ノ門1-11-2 日本財団第二ビル 3F TEL: 03-5510-3161

臼杵で 船を造ろう

USUKIZOSEN BOOK



公式 HP から
企業の情報を
ご覧いただけます

<https://nichizo-rj.jp/>

Supported by
日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION



臼杵 の 造船所



海に浮かぶ巨大な“街”づくり

九州の豊かな自然に囲まれた、臼杵造船所。何百人もの人たちがそれぞれ自分の仕事をこなし、ひとつの船を完成させます。想像より何倍も大きな鉄の塊が形作られていく光景は、まるで一つの街を作っているよう。この本では、そんな船を共に作る仲間を募集している企業を紹介します。

臼杵造船所 SID 臼杵工業 ヒカリ アルプス工業 テクノス 水谷船舶電装社 M.P.C

造船所の仕組み

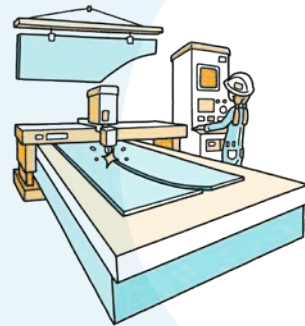
元請会社 と 協力会社 で役割を分担して船を作っているよ！



1. 設計 Design

環境や時代のニーズを考慮して、お客様に満足いただけるよう船の“形”や“構造”を提案します。

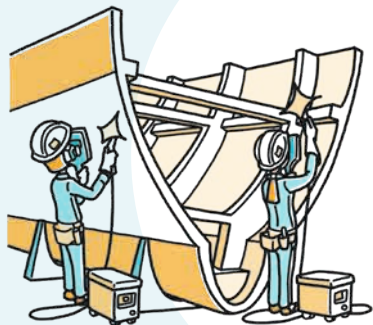
株式会社臼杵造船所



2. 切断 Cutting

作られた CAD データをもとに、NC 切断機を使用して、鉄板から船の部品を切り出します。

SID 株式会社



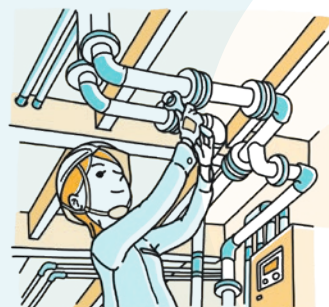
3. ブロック溶接 Welding

さまざまな方法を用いて、部品と部品を繋いでいきます。溶接は船舶建造において欠かせることのできない作業です。

臼杵工業株式会社

株式会社ヒカリ

アルプス工業株式会社



4. 艤装 Ridding

艤装工程では船舶に総武されている機器(エンジン・煙突・マストアンカー・電気機器)などを据付け、調整、作動の確認をします。

株式会社テクノス

株式会社大分船舶電装社



5. 塗装 Painting

装飾や保護のために材料の表面に塗装し、海藻類などが船底につくのを防いだり、海水による錆やカビの腐食を防ぎます。

臼杵造船 M.P.C



進水 Launch

船の誕生を記念して海に放って試運転を行い、設計通りに走るかなどの性能の確認をします。

ひとつの船の出来上がり！

目次

株式会社臼杵造船所	05	テクノス株式会社	25
SID 株式会社	09	大分船舶電装社	29
臼杵工業株式会社	13	M.P.C 株式会社	33
株式会社ヒカリ	17	臼杵のおすすめスポット	37
アルプス工業株式会社	21		

20～30代の
若手社員が主力！

造船の“すべて”が
ここにある！

(株) 臼杵造船所



臼杵から世界へ！ オーダーメイドの設計技術

株式会社臼杵造船所は、化学薬品を運ぶケミカルタンカーを中心に旅客フェリー、貨物船など多彩な船をつくっています。
取引先は、欧米やアジア各国へと広がっています。世界を舞台に活躍する、臼杵を代表する歴史ある企業です。



1.手がける船は、ケミカルタンカーや旅客フェリー、冷凍船、貨物船など、様々な船を、すべてオーダーメイドで手がけています。さらに、その取引先はヨーロッパやアメリカ、アジアと世界各国に広がります。まさに、世界を舞台に活躍する造船会社なのです。

2.設計と一口に言っても、「船殻」「配管」「電装」など多くの課がある。図面データを現場スタッフに渡し、工事が進められていく。

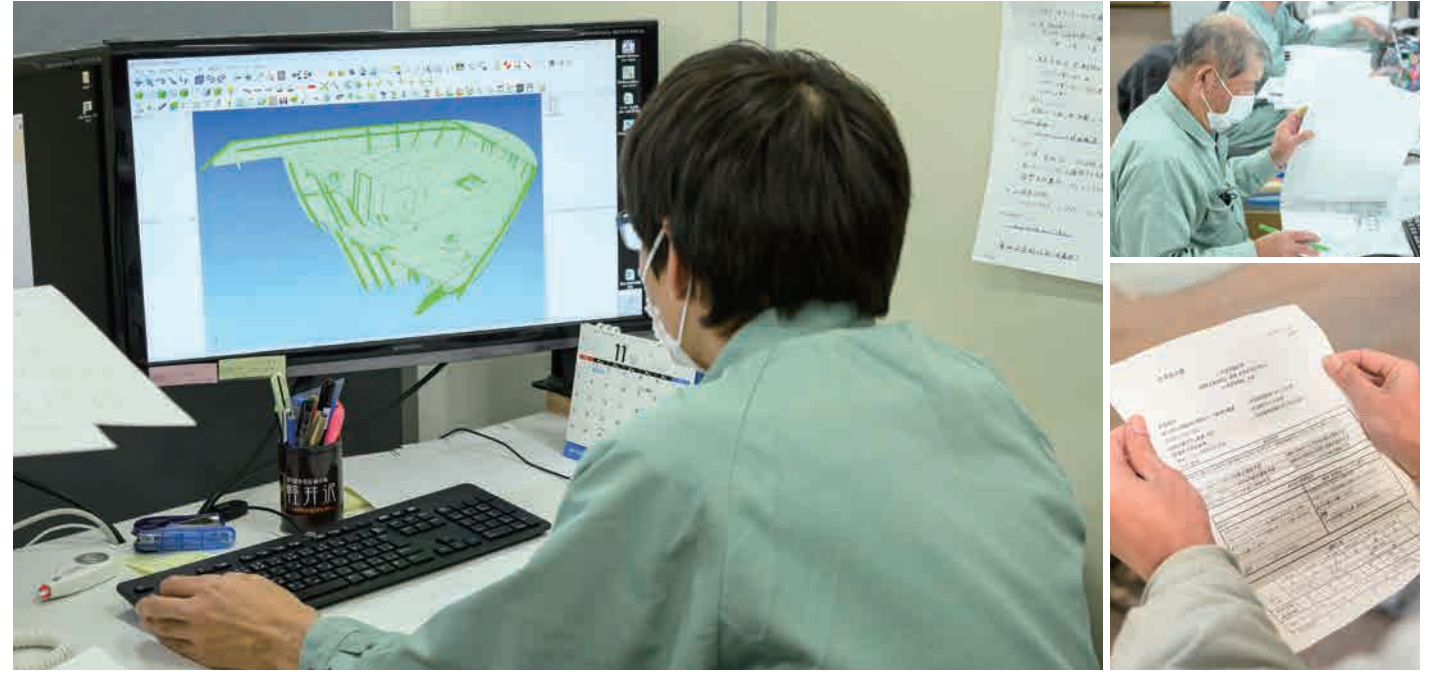
3.オフィスには、臼杵造船所が手がけた船の写真がずらりと並び、その下には、3Dプリンターで作成した船の模型も

突撃ライターが
ずばり社長に聞いた！

(株) 臼杵造船所はどんな会社？

“ふね”づくりは、“ひと”づくり 世界も認める「技術の臼杵」

入社したら、どんなことができるのか。会社はこれから、どんな未来へ向かっていくのか。
全国各地の仕事や暮らし取材してきたライターが経営陣を直撃しました。



1.2. 3次元（3D）CADソフトを使って行う設計の仕事。ITの専門的な知識が必要になるが、多くは未経験からスタートし、ソフトを巧みに使いこなしている 3.現場の作業員に手渡す「作業指示書」。これをもとに作業を進めていくという

取引先は欧米、アジア各国に

国産の臼杵石仏や醤油の製造、城下町の町並みが有名な大分県臼杵市。そんな臼杵を代表する企業の1つが、臼杵造船所です。
化学薬品を運搬するケミカルタンカーを中心に、旅客フェリーや貨物船など様々な船を、すべてオーダーメイドで手がけています。さらに、その取引先はヨーロッパやアメリカ、アジアと世界各国に広がります。まさに、世界を舞台に活躍する造船会社なのです。

高速フェリーの「ハイブリッド船型」を独自開発

造船業界に馴染みのない人にとっては耳慣れない言葉かもしれませんが、臼杵造船所はいわゆる「元請け」と呼ばれ、船主から直接、船を受注しています。どんな船をつくるか、その設計から資材の調達、現場の工事、引き渡しなどまで、すべての工程を担っているのです。
現場工事は、同じ造船所内にある協力企業に工程ごとに振り分けながら進めていきます。臼杵造船所の主な役割はその管理・監督ですが、そこで大事にな

るのが現場作業員とのチームワークです。
大手の造船所と比べると、製造する船のスケールなどで劣る臼杵造船所ですが、その分「臼杵ならではのよさ」があるといいます。
ある社員が「うちは現場の意見になるべく耳を傾け、改善できるところは改善する。そんな風に、品質とともに作業員さんの働きやすい環境づくりも大事にしています」と話すように、作業員同士の距離が近く、コミュニケーションが活発なところが臼杵の持ち味だそう。
そんな臼杵造船所が世界を舞台に活躍している秘密の1つには、研究開発、技術力の高さがあります。山本社長は、「当社は創業以来、船型の研究開発に力を入れており、特にシップアンドオーシャン財団の資金援助で開発したハイブリッド船型は高速フェリーに採用され、大きな成果を上げています。また、ケミカルタンカーについても『燃費が少なくなくて済む』と多くの船主様から高い評価をいただいているんです」と胸を張ります。

100年続く企業を目指して

「ふね」づくりは、「ひと」づくり。これは、ホームページに掲載されているプロモー

ション動画に映し出されるキャッチコピーです。
そんな「人を大切に」という思いは、若手社員の活躍ぶりを見れば一目瞭然です。責任ある仕事やポジションを、積極的に若手に託す文化があるそう。実際、設計を担当する20代の社員は、「大事な仕事を任されている実感があり、やりがいはい想像以上に大きい」と話します。
「100年続く企業を目指して」。プロモーション動画は、そんな未来へ向けた力強い言葉で締めくくられます。「今後も技術の研鑽（けんさん）に努め、お客様に満足いただける船をお引き渡ししたいですね」と山本社長。臼杵から世界へ。その挑戦は、まだまだ続きます。



代表取締役社長 山本勇一

社員が
本音で語ります

ここに仕事のやりがい、あります

01 価格・品質に目を光らせる資材調達

「船に使われる資材調達の仕事をしています。入社して約15年、部内で一番の古株になりました。資材メーカーさんとの交渉の末、設計にも現場にも満足してもらえる仕事ができたとときはうれしいですね」(30代男性)



02 金額もモノづくりもスケールが別格

「営業の仕事は、船主さんからの受注やアフターフォローなど多岐にわたります。お客様は東京をはじめ全国各地にいますので、日々のこまめなコミュニケーションが大事です。造船は、金額もモノづくりの規模も別格のスケールですね」(40代男性)



03 現場作業員が働きやすい環境づくり

「私の主な役割は、部材の加工や組立作業などを行う現場工事の管理です。大事にしているのは、現場作業員さんたちとのコミュニケーションです。いいモノづくりには、チームワークが欠かせませんからね」(40代男性)



04 YouTubeの進水式に度肝を抜かれる

「出身は長崎ですが、当社のYouTubeチャンネルに映る進水式の様子に心を奪われ、入社しました。現在2年目で、担当は設計の仕事。大事な役割を担っている実感があり、想像以上にやりがいを感じています」(20代男性)

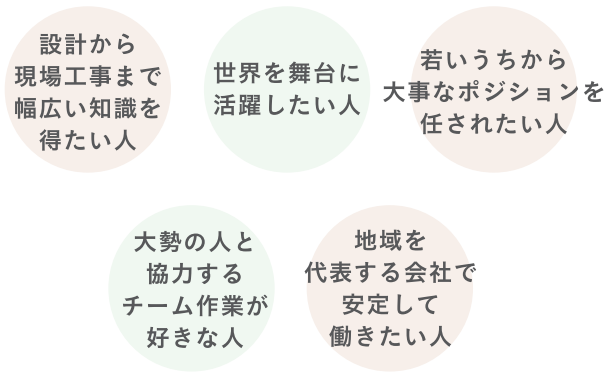


05 最初はみんな未経験。安心して働ける職場

「若い人にとって現場仕事は大変なイメージがあるかもしれませんが、私を含め最初はみんな未経験から始めたわけですからね。長く続けていけば少しずつ給料も上がっていきますし、安心して働ける職場ですよ」(40代男性)



こんな人に ぴったりの仕事です



ある職員の1日♪ スケジュール

- 07:00 起床
- 07:45 出社
- 08:00 午前始業
体操
- 10:00-10:15 休憩
- 12:00 午前終業
- 13:00 午後始業
- 15:00-15:15 休憩
- 16:50 構内片付け
清掃
- 17:00 午後終業
- 18:00 帰宅



こんな仕事です

船主から直接オーダーを受ける「元請け」の会社です。船はすべてがオーダーメイド。それを営業から設計、資材調達、現場工事、引き渡しまで、すべての工程に携わり作り上げます。現場工事は工程ごとに協力会社にて作業を振り分け、数百人に及ぶ作業員を指揮。手がけた船が世界を走る壮大なスケールのモノづくりです。



設計は船の仕様を決める大事な役割を担う



船主のアフターフォローなども行う営業部門

会社情報 Company profile

会社名	株式会社 臼杵造船所
業種	船舶造修業
代表者	代表取締役 山本 勇一
会社住所	〒875-0034 大分県臼杵市板知屋1番地12
社員数	158名
平均年齢	42.8歳



採用情報 Recruit information

職種	各種船舶の建造、修理
職務内容	鋼構造物及び機械器具設置業(特定建設業)
勤務地	大分県臼杵市板知屋1番地12
勤務時間	8:00~17:00
給与	当社給与規定に基づく / 賞与: 年2回 / 昇給: 年1回 ※前年実績
休日	年間休日116日(日曜日、GW、夏季、年末年始、その他当社カレンダーに基づく土曜祝日)
各種手当	通勤手当・家族手当・資格手当
保険等	雇用保険・労災保険・健康保険・厚生年金・退職金制度
応募資格	
応募方法	
問合せ先	株式会社臼杵造船所 総務労務課 中谷 TEL: 0972-63-1011

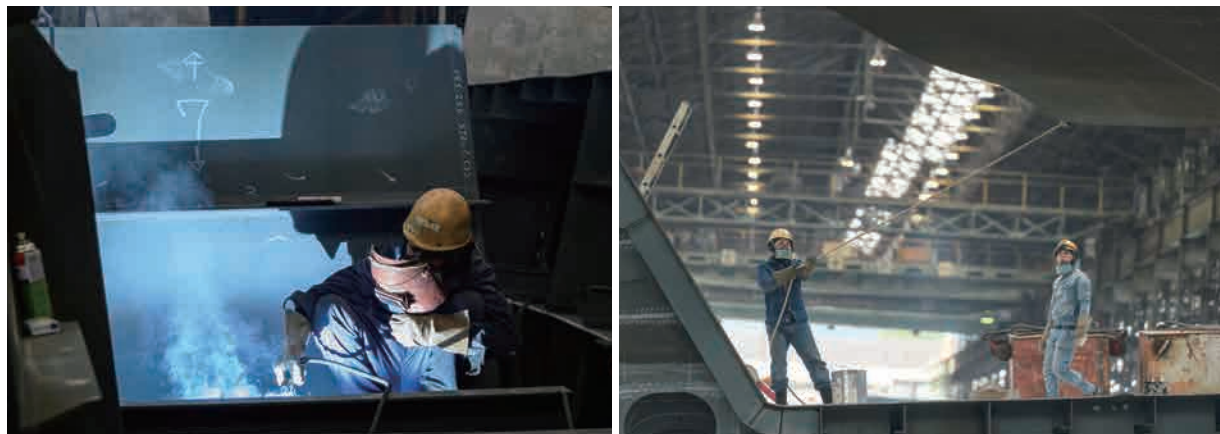
フレンドリーな職場！
未経験でも安心の
指導体制！

SID 株式会社



船の「骨格」を整える熟練の技 チームでつくる安心と信頼

主に船体ブロックの組立・取付を行っているSID株式会社。40代の若手社長のもと、作業員が息を合わせたチームプレーで巨大なモノづくりに挑んでいます。持ち前のチームワークの原動力はどこにあるのでしょうか。



大きな部材やパーツを1つずつ溶接し、大きなブロックをつくっていく。何十人もの作業員がそれぞれの持ち場で作業。息の合ったチームプレーが、作業員の安全やいいモノづくりに欠かせない大事なポイント

突撃ライターが
ずばり社長に聞いた！

SID(株)はどんな会社？

きつい仕事も楽しく！ 息ぴったりのチームプレー

入社したら、どんなことができるのか。会社はこれから、どんな未来へ向かっていくのか。全国各地の仕事や暮らしを取材してきたライターが経営陣を直撃しました。



船体ブロックは巨大だが、溶接・組立に求められる精度はコンマ数ミリの世界。職人たちの熟練の技が船づくりを支えている。作業員同士がよくコミュニケーションを取り合っているSIDの現場には活気がみなぎっている

45歳の若手社長のモットー

SIDは2016年に設立された新興企業で、率いる板井社長も45歳と若い（2021年11月現在）。現在は、下請け業者を含めて20数人の作業員が現場を支えています。手がける製品は、巨大な船体ブロック。「作業員一人ひとりの高い技術を結集し、全員で1つのモノをつくり上げる」（板井社長）、そんなスケールの大きなモノづくりが魅力です。

そんなSIDの最大の特徴は、チームワークのよさです。1つひとつの部材やパーツを組み合わせ、大きなブロックをつくり上げる仕事は、作業員のチームプレーが欠かせません。SIDの現場では互いに声をかけ合いながら、息ぴったりのチームプレーが日々繰り広げられています。

現場には和気あいあいとした雰囲気が漂い、「造船の仕事は初めてだった」というある30代の作業員は「先輩から怒られたことが一度もないんです」というほど、フレンドリーな職場だそう。

その裏には、板井社長の「きつい仕事も楽しく」というモットーがあるようです。「もちろん、仕事の楽しさは人それぞれ違うと思いますが、それを各々が見つけながら働いてほしいんです。ギスギスした状態でやるのではなく、和気あいあいとした雰囲気からいいモノづくりは生まれるはず」と、板井社長は話します。

「仕事仲間でもあり、友人でもある」

そんな職場の明るい雰囲気は、社外でも同じ。プライベートでも社員の仲はいいそうで、板井社長自身も趣味のスノーボードに作業員を誘って一緒に行くこともあるといいます。「仕事仲間でもあり、友人でもある。そんな感じですかね」と親しい関係性について語ってくれました。

そして、新しい仲間への加入も大歓迎だそう。「少しでも興味があれば、ぜひ仲間になっていただきたいですね。大事なのは、好奇心です。興味がある

人が一番伸びます。ただ、やってみないとわからない部分もありますから、まずは一度トライしてみて、続けられそうならぜひがんばってほしい。もちろん、そのために会社としては全面的にバックアップしますよ」と板井社長。

最後に、「社員の家族のためにも、みんながケガなく安全に、長く元気に働き続けられる会社になりたいですね」と会社のビジョンを語ってくれました。



代表取締役 板井孝如

社員が
本音で語ります

ここに仕事のやりがい、あります

01 造船一筋25年。「人間関係がすばらしい」

「20歳くらいのときに造船の世界に飛び込み、もう25年ほどが経ちました。多くの作業員が声をかけ合いながら、協力しながらモノをつくっていくのが造船の仕事です。その点、SIDは何よりも人間関係がいいんです。『出勤するのが嫌だな』と感じたことはありません」(40代男性)



02 転勤生活を辞めUターン。母を支えるため

「地元は大分ですが、以前はジェットコースターなど遊園地の遊具をつくる仕事で全国各地の遊園地を転々としてきました。SIDに転職した理由は、病気の母をそばで支えたかったからです。そこで、地元で転勤のない仕事を選びました。地元はやっぱり落ち着きますね」(40代男性)



01 未経験でも、「一度も怒られたことがない」

「造船の仕事は未経験でしたが、先輩方はみんなやさしく教えてくれます。一度も怒っているところを見たことがないんですよ。とにかく『人』に恵まれ、いい環境で働かせてもらっています。今度は私が先輩たちのように、新入社員にやさしく教えられるようになりたいですね」(30代男性)



02 休日はツーリングでお寺巡りや釣りへ

「仕事中はいつもコミュニケーションをとりながら働いていますが、作業員は社外でも仲がいいんです。他の協力会社の人たちも含め、例えば休日はツーリングで九州各地のお寺巡りをしたり、釣りに出かけたりしています。フレンドリーな雰囲気、チームワークのよさは私たちの持ち味ですね」(40代男性)



こんな人に
ぴったりの仕事です

個人作業よりも
チーム作業が
好きな人

フレンドリーな
職場で
働きたい人

先輩に1から
丁寧に指導して
もらいたい人

スケールの大きな
モノづくりに
携わりたい人

スキルを
身につけて
成長したい人

ある職員の1日♪ スケジュール

- 07:00 起床
- 07:45 出社
- 08:00 午前始業
体操
- 10:00-10:15 休憩
- 12:00 午前終業
- 13:00 午後始業
- 15:00-15:15 休憩
- 16:50 構内片付け
清掃
- 17:00 午後終業
- 18:00 帰宅



こんな仕事です

船の土台となるような大きなブロックの組立・取付作業を行います。一言で言えば、船の骨格づくり。人間と同様、なくてはならない大事なものの。巨大なプラモデルをつくるような、スケールの大きなモノづくりに携われます。みんなと息を合わせ、鉄の部材やパーツを溶接しながら組み立てるチームワークがポイントです。



声をかけ合いながらチームで作業



巨大なスケールが醍醐味の1つ

会社情報 Company profile

会社名	SID株式会社
業種	船舶造修業
代表者	代表取締役 板井 孝如
会社住所	〒875-0034 大分県臼杵市大字板知屋1-12
社員数	5名
平均年齢	40歳



採用情報 Recruit information

職種 職務内容	船舶造修に係る各種くみため、溶接作業 機械器具設置業(機械設備改修、重量物運搬、配管、電気配線他)
勤務地	(株)臼杵造船所 構内
勤務時間	8:00~17:00
給与	月給:16万8,000円~円24万3600円
休日	日曜日(年間休日105日)・年末年始・GW・夏季休業あり
各種手当	通勤手当・家族手当
保険等	雇用保険・労災保険・健康保険・厚生年金・退職金
応募資格	59歳以下(定年年齢60歳、再雇用65歳まで)
応募方法	履歴書(要写真)及び職務経歴書を郵送ください。別途、面接日を調整します。
問合せ先	SID株式会社 代表取締役 板井 孝如 TEL:090-1369-8280

特殊な装置を使う
プラズマ溶接！

手に職をつけ、
長く働ける！

(有) 臼杵工業



地域に根を張り約 50 年 取付・溶接のプロフェッショナル

船体ブロックの取付・溶接を行っている有限会社臼杵工業。約50年にわたって、臼杵の造船業を支えてきました。ここには、手に職をつけ、安定して長く働ける環境があります。一流の技術をもつ社員たちの姿に迫ります。



1.2.鉄は気温などによって伸び縮むため、それも頭に入れながら作業する必要があるそう。ステンレス製タンクの取付・溶接作業の場合は鉄よりも難易度が高いため、通常のガスではなく特殊な装置を使った「プラズマ溶接」で行う

3.晴れた日は青い空と海に囲まれながら、開放的な気分で仕事に打ち込める

突撃ライターが
ずばり社長に聞いた！

(有)臼杵工業はどんな会社？

社員30人、ほとんどが未経験からスタート 「100年企業」を目指す挑戦

入社したら、どんなことができるのか。会社はこれから、どんな未来へ向かっていくのか。全国各地の仕事や暮らしを取材してきたライターが経営陣を直撃しました。



地上で製造されたブロックをクレーンで吊り上げ、下から積み上げながら船の形をつくっていく。そのブロックを1つずつ取り付け、つなぎ合わせるのが臼杵工業の役目だ

初心者を一か月前の職人に育てるノウハウ

「夏と冬では鉄の膨張率が異なるので、その伸び縮みも計算しながら、図面通りにぴったりブロックを取り付けていく必要があります。職人の豊富な知識や経験が大事になってくるんです」。臼杵工業が果たす役割の重要性について、衛藤社長はそう話します。

そう考えると、未経験で働くことは難しいのー。そんな心配も浮かんでいますが、決してそうではないようです。「現在、社員は30人ほどいますが、ほとんどの人が未経験からスタートしました」と衛藤社長。

初心者でも、時間をかけて少しずつ体に技術を染み込ませていけば、一流の職人になれるのです。衛藤社長は、「未経験からでもできる仕事。うちにはベテラン社員が多いので、1から丁寧に教えていきます。初心者を一人前の職人に育てるノウハウがあります」と力を込めます。

家族のような社員、アットホームな職場

そんな臼杵工業は約50年にわたってこの地に根を張り、臼杵の造船業を支え

てきました。現在45歳（2021年11月現在）の衛藤社長も、新卒直後の3年間のサラリーマン生活を除けば、造船一筋の人生です。「もちろん多少の山・谷はありますが、安定しているところが造船業の強みではないでしょうか。造船所は大分だけでもたくさんありますし、全国に広げればもっとです。技術さえ身につけられれば、仮に会社が変わってもいろんな場所で働けます」

もちろん、すぐに一人前になれるような楽な仕事ではありません。でも、それはきっとどんな仕事でも同じ。だからこそ、「少しでも楽しくやれるといいですよ」と衛藤社長。「考えてみれば、社員とは家族よりも長い時間を過ごしています。そういう意味では、家族に近い存在なんですよ。社員にアットホームな雰囲気を感じてもらうために、居心地のいい職場にしようと心がけています」

習得した技術は、かけがえのない財産

そんな社員思いの衛藤社長ですが、目指すは100年企業だそう。「仕事は生活の基盤です。それがしっかりしていな

いと、社員本人も家族も安心して暮らせないはず。社員が安心して働ける会社として、もう50年続けられるようにがんばりたいですね」

そして、若い人を中心に新入社員の加入も大歓迎の様子。「造船所の仕事は見慣れず、想像つかないという話をよく聞くんです。ただ、技術を身につければ、大きな財産になります。まさに手に職をつけられる仕事です。ぜひ安心して飛び込んできてほしいですね」と力強く語ってくれました。



代表取締役 衛藤 高志

社員が
本音で語ります

ここに仕事のやりがい、あります

01 自前のデニム作業服で気分もアップ？ 入社7年、地元で暮らす第2の人生

今着ているのは、自前で買ったデニム素材の作業服です。え、おしゃれに見えますか？実は、汚れが目立たないよという理由なんですけどね（笑）

現在、入社して7年目になります。以前は町工場などで働いていたんですが、溶接に興味があって求人を探していたところ、臼杵工業を見つけました。

ケミカル船で使われるステンレス素材は、同じ溶接でも難易度が高いんです。先輩から教えてもらったり、ベテラン社員の仕事を観察したりしながら、少しずつ技術を磨いていきました。

どんな仕事もそうだと思いますが、図面通りにぴったりうまく溶接できたときは、うれしいですね。もちろん、最初は失敗することもありましたよ。でも、少しずつできるようになっていく過程が、自分の成長を感じられて楽しいんです。

うちにはベテラン社員が多く在籍していますが、社内の人間関係はいたって良好だと思います。ギスギスした雰囲気は一切なく、みんなフランクに接してくれます。

職人の世界は堅苦しいイメージがあるかもしれませんが、そんなことはまったくありません。もう、それは一昔前の話でしょう。もし新しい社員が入ってきてくれたら、手取り足取り、やさしく教えてあげたいですね。

臼杵工業への転職とともに、地元に戻ってきました。生まれ育った町には愛着があり、やっぱり落ち着きますね。休日は、自然に囲まれた地元でのんびり過ごすことが多いです。（30代男性）



1. 社員のほとんどが未経験からスタート。先輩が手取り足取り、丁寧に教えてくれるから安心だ。パーツの溶接作業でミリ単位の誤差も調整できるようになる



2.3. 一人前の技を習得できれば、細かい

こんな人に
ぴったりの仕事です

特殊な技術を
学んでみたい人

歴史のある会社で
長く働きたい人

手に職をつけ、
安定した生活を
送りたい人

手先が器用で、
繊細な作業に
自信のある人

家族思いの社長と
一緒に働きたい人

ある職員の1日♪ スケジュール

- 07:00 起床
- 07:45 出社
- 08:00 午前始業
体操
- 10:00-10:15 休憩
- 12:00 午前終業
- 13:00 午後始業
- 15:00-15:15 休憩
- 16:50 構内片付け
清掃
- 17:00 午後終業
- 18:00 帰宅

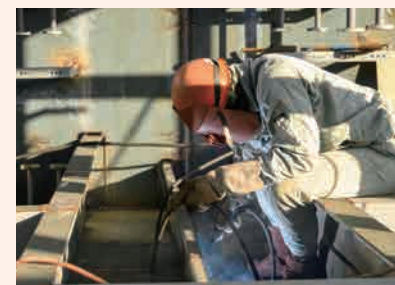


こんな仕事です

船体ブロックの取付・溶接作業を行います。おもちゃのブロックを積み上げるように、大小様々なブロックをつなぎ合わせ、船の輪郭をつくっていきます。臼杵造船所が手がけるケミカル船の場合はステンレス素材を扱うため、鉄よりも高い技術が必要。ここで技術を磨けば、他でも通用する一流の溶接工になれるます。



船上に様々なブロック・パーツを取り付けていく



わずかな誤差も許されない高い溶接技術が必要

会社情報 Company profile

会社名	有限会社 臼杵工業
業種	船舶造修業
代表者	代表取締役 衛藤 高志
会社住所	〒875-0034 大分県臼杵市板知屋1番地
社員数	30名
平均年齢	45歳



採用情報 Recruit information

職種 職務内容	造船鉄鋼/溶接/クレーン/玉掛け
勤務地	(有)臼杵造船所 構内
勤務時間	8:00~17:00
給与	日給: 8,000円~12,000円/ 賞与: 年2回
休日	土曜・日曜・祝日 (休日出勤あり)
各種手当	通勤手当・家族手当・役職手当・家族手当
保険等	雇用保険・労災保険・健康保険・厚生年金
応募資格	未経験者可
応募方法	電話での問い合わせ
問合せ先	有限会社 臼杵工業 代表取締役 衛藤 高志 TEL: 0972-62-5694

取付・溶接・仕上げの
3本柱！

未来を照らす
「光」のような存在に！

(株) ヒカリ



取付・溶接のマルチスキル化へ 新しい時代の人材育成術

株式会社ヒカ리는、船体ブロックの「取付」「溶接」「仕上げ・検査」の3つの部門を手がけています。40代の若手社長のもと、2018年に設立されたばかりのニューカマー。会社とともに、光り輝く未来へ進む航海の始まりです。



1.2.船長室や操舵室など、居住区エリアの取付や溶接を主に担っており、船員たちの安全を支えている。作業員たちは、船内のあちこちをフットワーク軽く駆け回っている

3.作業の合間に、青空の下で談笑する作業員。普段からよくコミュニケーションをとっているという

突撃ライターが
ずばり社長に聞いた！

(株)ヒカ리는どんな会社？

オールマイティーな「多能工」を育成 「取付」「溶接」「仕上げ・検査」の3本柱

入社したら、どんなことができるのか。会社はこれから、どんな未来へ向かっていくのか。全国各地の仕事や暮らしを取材してきたライターが経営陣を直撃しました。



100メートルをゆうに超える巨大な船だが、取付や溶接に求められる精度は、なんとミリ単位！屈強な男たちの繊細な手つきによって、船は支えられている

2018年設立、社長は40代

ヒカ리는、2018年に設立された新しい会社です。経営の指揮をとるのは、45歳（2021年11月現在）の吉田社長です。白杵造船所内での勤務歴は約15年、みっちり経験を積んだ後に独立し、ヒカ리를立ち上げました。現在の従業員は約20人、下請けの協力会社を含めると約30人のチームを率いています。

そんなヒカ리가手がける業務は、船体ブロックの取付、溶接、仕上げ・検査の3つの部門です。「他の造船所ですと、取付や溶接などの各作業が分業されているケースが多いんですが、当社はオールマイティーな技術をもつ『多能工』を育成しようという方針なんです」と吉田社長。

「多能工」とは、一人で複数の業務をこなす、幅広い技能をもつ作業員のこと。「マルチスキル」とも言い換えられます。製造業に限らず、いろんな業界で今、必要性が叫ばれている人材のようです。ここでマルチなスキルを身につけることができれば、活躍の場所が一気に広がります。

数段上の技量を身につけられる

そんな技術の幅広さだけでなく、ヒカリでなら1つひとつの作業の精度も高められるメリットもあるようです。

例えば、溶接です。白杵造船所は石油化学製品を運ぶケミカルタンカーを数多く手がけています。ケミカルタンカーは特殊な液体を搭載するため、鉄ではなくステンレス製のタンクがよく使われるそう。ステンレスは鉄の溶接よりも難易度が高く、特殊な道具を使いこなす必要があるといいます。

技術を習得するのに少し時間はかかるかもしれませんが、その分「他社でやるより、確実に数段上の技量を身につけられるはず。溶接を極めたい人なら、ここでの経験は間違いなく財産になるし、エキスパートになれると思いますよ」と、吉田社長は力を込めます。

新たに退職金制度を導入

さらに吉田社長は、福利厚生の充実にも目を向けていきたいと話します。具体策の1つが、退職金です。「今の時代

は先行きが不透明ですよ。安心して定年を迎えられるように」と退職金制度を導入したそうです。

最後に、「ヒカリ」というユニークな社名に込めた思いは――。そう尋ねると、「造船所の未来を、明るく照らしていけるような存在になれば。そんな思いを込めました」と吉田社長。明るい未来へ、光の差す方へ、ヒカリは走り続けます。



代表取締役 吉田貴也

社員が
本音で語ります

ここに仕事のやりがい、あります

01 造船の世界に飛び込んで約20年 休日は自前の船を操縦し、海釣りへ

現在、船体ブロックの取付・溶接の責任者を任されています。

出身は大分県です。高校を卒業した後、半導体関係の仕事で2年ほど経験し、それからずっと造船業界にお世話になっていますね。臼杵造船所での勤続年数は20年弱になりますかね。いくつか別の会社に在籍し、その後ヒカリに転職してきました。

造船業界に移ってきたばかりの頃は、わからないことだらけでした。でも、どんな仕事も最初はそうですよ。私の場合は数年も経てば、ずいぶん仕事を覚えられるようになりました。

普段は10人ほどのチームで動いていますが、雰囲気はいいですよ。各自、仕事中は集中していますが、コミュニケーションを取り合いながら仲良くやれています。

釣りが趣味なので、休日は釣りに出かけることが多いですね。あまりにも好きで、船舶免許をとって船も購入したんです。自分で船を動かして、海の上で一日中、釣りに浸っています。このあたりの海は、季節によっていろんな魚が釣れるんですよ。(40代男性)



1.チーム作業の現場は作業員同士、声をかけ合い和気あいあいとした雰囲気に 2.3.「多能工」の育成がヒカリの方針。溶接、取付と幅広い技能を身につけられる環境がある

こんな人に
ぴったりの仕事です

一流の職人技を
学びたい人

幅広いスキルを
習得したい人

勢いのある
新しい会社で
働きたい人

チームワークを
大事にする会社で
働きたい人

定年後も安心して
生活したい人

ある職員の1日♪ スケジュール

- 07:00 起床
- 07:45 出社
- 08:00 午前始業
体操
- 10:00-10:15 休憩
- 12:00 午前終業
- 13:00 午後始業
- 15:00-15:15 休憩
- 16:50 構内片付け
清掃
- 17:00 午後終業
- 18:00 帰宅



こんな仕事です

船体ブロックの「取付」「溶接」「仕上げ・検査」の作業を担当。パズルのピースをはめるように、形の異なるブロックを次々と設置し、巨大な船を完成させていきます。石油化学製品を運ぶケミカルタンカーを数多く手がけており、私たちの生活を縁の下で支える大事な仕事です。



ミリ単位の高い精度で図面通りにピッタリと溶接



居住エリアなど船内の各所に作業員の姿はある

会社情報 Company profile

会社名	株式会社 ヒカリ
業種	船舶造修業、建設業における機械器具設置業
代表者	代表取締役 吉田貴也
会社住所	〒875-0034 大分県臼杵市大字板知屋1番地
社員数	18名(女性1名)
平均年齢	45歳



採用情報 Recruit information

職種	船舶造修に係る各種作業
職務内容	船台での舵部における鉄工、溶接、仕上げグラインダー、検査等 / クレーン業務
勤務地	(株)臼杵造船所 構内
勤務時間	8:00~17:00
給与	月給:22万~30万 / 時給:1,200円~1,600円 / 賞与:年2回
休日	週休2日制・祝日・年末年始・GW・夏季休業あり
各種手当	通勤手当・役職手当・子ども手当・皆勤手当
保険等	雇用保険・労災保険・健康保険・厚生年金・退職金
応募資格	59歳以下(定年年齢60歳、再雇用65歳まで)
応募方法	履歴書(要写真)及び職務経歴書を郵送ください。別途、面接日を調整します。
問合せ先	株式会社ヒカリ 代表取締役 吉田貴也 TEL:090-5933-9980

最終仕上げの
大事な役割！

最初はマンツーマン
指導から！

アルプス工業(株)



船の整体師、「歪取り工」 希少な技術の継承に挑む職人たち

アルプス工業株式会社は、船体の歪みを修復する「歪取り」の数少ない専門業者です。一人前の歪取り工は各造船所内に数えるほどしかないそうで、造船業界で特殊な役割を担っています。その中身とやりがいに迫ります。



1.2.ガスバーナーで加熱、水で冷却。この地道な作業を繰り返して、歪みを補正し水平な床や壁に仕上げていく。微妙なさじ加減がモノをいう、まさに熟練の手技

3.こうした船体ブロックを取り付けた後に、船の各所で歪取り作業が行われる

突撃ライターが
ずばり社長に聞いた！

アルプス工業(株)はどんな会社？

インターネットには載っていない！ 7人のプロ集団、「縁の下」の力持ち

入社したら、どんなことができるのか。会社はこれから、どんな未来へ向かっていくのか。全国各地の仕事や暮らしを取材してきたライターが経営陣を直撃しました。



歪みは、船のありとあらゆる場所に生じるという。居住区を中心に作業員が船内を駆け回り、船員らの安全や快適な生活を支えている

スポットは当たりにくい、大事な仕事

「私たちの仕事は、『歪取り』です」。アルプス工業を率いる麻生社長にそう説明してもらった取材陣ですが、すぐに意味を理解できず、頭の中に「？」が浮かんできました。「溶接」や「組立」といった言葉には馴染みがありましたが、「歪取り」は初耳だったのです。

ただ、どうやらそれもそのはず、だったようです。「造船の業種の中でも、特殊でマニアックな仕事ですからね」と麻生社長。

「歪み」とは、鉄板を溶接したり、組み立てたりする際に熱によって鋼板が膨張する現象のこと。そして、それをガスバーナーによる熱と水による冷却作業を組み合わせ、真っ平らな元の状態に戻す作業を「歪取り」というそうです。

それは、「船の端から端まで、あらゆる場所で生じているんです」と麻生社長。たった1つの小さな歪みが、大きなトラブルに発展してしまう可能性もあります。だからこそ、「スポットは当たりにくいかもしれませんが、大事な仕事なんです。まさに、縁の下の力持ちですね」と、麻生社長は歪取りの魅力を語ります。

若手を歓迎。

マンツーマン指導からスタート

数ある造船の仕事の中でも、特に「カン」を頼りに行う作業（麻生社長）でもあるそう。繊細な作業が求められるからで、マニュアルをつくるのが難しく、当然インターネットで調べることもできません。

その影響もあってか、歪取りを専門的に扱う業者は全国的に少なく、一流の職人は各造船所内に数えるほどしかないそう。そのため、全国の造船所から「来てくれないか」とSOSの声がかかるということです。ここで技術を磨けば、各地の造船所で活躍できるチャンスもあるというわけです。

そんなアルプス工業は現在、7人体制で現場を駆け回っています。キャリア10年を超えるようなベテランから、未経験で入社した修行中の社員まで、その顔ぶれは多彩です。

熟練技が求められるため、未経験では難しいのではないかと。そんな疑問や心配も浮かんでいますが、「最初は先輩作業員とのマンツーマンでの作業からスタートするので、心配ありませんよ」と麻生社長。実際、最近になって高校求人始めるなど、若手の育成に力を注いでいます。

そして、麻生社長は今後の展望についてこう力強く語ってくれました。「私自身、いろんな造船所を回ってきました。そこで目にした新たな発見や刺激を取り入れながら、歪取りの技術をどんどん進化させています。この希少な技術を、後世に継承していきたいですね」



代表取締役 麻生晃司

社員が
本音で語ります

ここに仕事のやりがい、あります

01 未経験でも安心のマンツーマン指導溶接や取付、プラント設備にも応用できる

まだ今ほど人数のいない初期の頃から、麻生社長と二人三脚で現場作業に携わってきました。少しずつ仲間が増え、現在は7人体制です。

歪取りの作業には、職人のカンに頼る部分が多くあります。高度なスキルが求められるため、教育も一筋縄ではいきません。長年の感覚でやっているような作業を、うまく言葉にして伝えるのが難しいんです。

加えて、すぐに技術をマスターできるわけではありません。私も新人時代は苦労しました。それでも、真面目にコツコツ取り組んでいれば、今の私のように技術を磨くことができます。苦労した分、やりがいは大きいんです。

ですから、未経験でも大丈夫ですよ。最初はベテランの作業員とマンツーマンで一緒に作業しながら、じっくり覚えてもらうようにしています。わかりやすく伝える、教えることは常に心がけていますね。

歪取りの技術を身につけられれば、溶接や取付作業などにも知識を活かせます。さらに船だけでなく、プラント設備など他の業界や現場にも応用できます。手に職をつけたい人にとっては、とてもいい経験になると思いますね。(40代男性)



長く歪取り作業に携わり、技術を磨いてきた。「新しい方法にトライしながら、少しずつ進化させているんです」

02 30歳の節目に一大決心、造船の世界へ。興味さえあれば、初心者でも成長できる

現在、入社7年目です。以前は家電の営業関係の仕事をしていましたが、30歳の節目を前に「生き方を変えてみよう」と、今までやったことのない仕事にチャレンジしてみようと。それで、思い切って造船の世界に飛び込みました。

では、なぜ「歪取り」だったのか。それは、直感的に「おもしろそう」と思ったからです。まったく聞いたことのない、しかも難しいような作業でした。でも、だからこそ興味が湧いたんでしょうね。

入社後は、先輩に教えてもらいながら、少しずつ仕事を覚えていきました。みなさん、指導にとっても熱心なんです。正直、最初はわからないことが多かったですよ。でも、大事なのは興味、好奇心です。私にはそれがあったので、ここまで続けることができたんだと思います。先輩たちの熱意に応えたい気持ちもありましたね。

職人の世界にはスバルタ教育のイメージがあるかもしれませんが、麻生社長は30代半ばと若く、古きよき時代の考え方とは違います。ベテランも若手も一緒に、チームとして成長していく。そういう姿が、今後のスタンダードになっていくのではないのでしょうか。(30代男性)



未経験からでも、しっかり技術を身につけられるという。船内のあちこちで日々、作業員が奮闘している

03 定時で帰宅、安定した休日

時期によって多少の波はありますが、休日は安定して取ることができますよ。作業量が多いときは1日当たり数時間の残業があることもありますが、そうでなければ朝8時から夕方5時までの定時で帰宅できますし、土日も休めます。(40代男性)



こんな人に
ぴったりの仕事です

マンツーマンの
指導を受けたい人

集中力が必要な
作業が得意な人

頭を使った
モノづくりに
関心のある人

若い社長のもとで
自分らしく
働きたい人

特殊なスキルを
身につけたい人

ある職員の1日♪
スケジュール

07:00

起床

07:45

出社

08:00

午前始業
体操

10:00-

10:15

休憩

12:00

午前終業

13:00

午後始業

15:00-

15:15

休憩

16:50

構内片付け
清掃

17:00

午後終業

18:00

帰宅

会社情報 Company profile

会社名	アルプス工業 株式会社
業種	船舶造修業
代表者	代表取締役 麻生 晃司
会社住所	〒879-2456 大分県津久見市門前町1-17
社員数	2名
平均年齢	39歳



採用情報 Recruit information

職種 職務内容	歪取り工事
勤務地	(株)白杵造船所 構内
勤務時間	8:00~17:00
給与	月給:16万~21万 / 賞与:年2回 ※前年実績
休日	週休2日制・GW・年末年始・夏季休業あり
各種手当	通勤手当
保険等	雇用保険・労災保険・健康保険・厚生年金
応募資格	不問
応募方法	面接
問合せ先	アルプス工業株式会社 代表取締役 麻生 晃司 TEL:090-7924-8187

こんな仕事です

船体の「歪取り」作業を行います。溶接の際に熱で膨張して生じた歪みを、ガスバーナーで加熱、水で冷却する作業を繰り返し、本来の水平な形に戻します。最終仕上げの重要な作業。頭を使ってコツを覚える、モノづくりの緻密さが凝縮されています。専門業者は全国的に少なく、各地の造船所で重宝されています。



定規の下空洞になっている部分が「歪み」



それをガスと水を使って真っ平らに直す



狭い配管でキレイに溶接できるのがやりがい
溶接したケミカル船が世界中の海を走っている

有限会社テクノス



世界から評価される パイプ溶接の必殺請負人

「配管」は造船の花形。住みたい田舎ナンバーワンの白杵*で暮らしながら
初心者から、世界が評価する職人技を磨ける。
女性の溶接職人もいる、和気あいあいの会社です。



1 / 船上でパイプ溶接前の設置を行っているところ。 2 / 船の中にはこのように電気、上下水道、ガス、暖冷房などの配管が縦横無尽に走っている。 3 / 現場歴数十年の監督 4 / 素材の配管はサイズや形もいろいろ。どこに何をを使うか設計図で指定がある。 5 / ケミカル船の配管。サッカー場ほどの広さ。船はとにかく大きい！

* 宝島社刊『田舎暮らしの本』
「住みたい田舎ベストランキング」2018 年第一位

突撃ライターが
ずばり社長に聞いた！

テクノスはどんな会社？

「造船の技術屋として一番になりたいんや」

モナコの王子様から大手企業CEOまでいろんな社長を取材してきたライターが社長にインタビュー。
わかりやすく会社のことを説明してもらいました。



船上や船倉内で作業するパイプ溶接は高い技術が必要。見えない箇所も鏡で写すなどして、サッカー場ほどの大きさの船のあちからこちらまでのパイプをつないでいくのはまさに職人技。

平成元年に創業したテクノスは大分県白杵市の白杵造船所内で「溶接技術の職人集団」として高い評価を受けている会社です。

技術ならテクノス、と言われるのが嬉しい

「白杵造船所」は世界の中でもケミカル船（化学薬品を運搬するタンカー）が上手い造船所として知られており、その技術を支えているのがテクノス社なのです。今までにかかった 500 隻を超える船は世界中の海を航海しており、数年に一度はメンテナンスのため、ニュージーランドやシンガポールといった海外の港を訪れて仕事をします。
「入社時は初心者でも初めてでもいいんです。高い技術というのは、時間をかけて

磨いていくもの。最初の半年で基本の技術は取得できます。それが一生の財産になるんです」(下松社長)

ワーク・ライフのバランス◎

「入社時に溶接の資格は必要ありません。研修を経て資格を取得後、現場で先輩に教わりながら技術を磨いていきます。最初は簡単な溶接（陸上で行う）からスタートします」と社長が受け合うので、初心者でもめっちゃ安心な感じですよ。
「ウチは安定して仕事がありますし、心地よく長続きして働けるような雰囲気作りを心がけています。仕事に文句あるヤツはワシに直接言うてくるくらい、人間関係の風通しはええし」(笑)と社長。
関係者数百人が集まるという圧巻の花見、また社員旅行など、家族ぐるみのイベン

トもありますが参加の強制はないとか。
「家族の事情はそれぞれです。子育て中の人は保育園の送迎があったり、また介護を担っている人もいます。お互いさま、と皆思っているんで、現場で調整しながらサポートしています」



有限会社テクノス 下松一也社長
「白杵はええとこよ」

社員が
本音で語ります

ここに仕事のやりがい、あります

美しい溶接に萌える

「とにかくキレイな、美しい溶接が出来ると『やった!』と満足感がハンパないです。溶接の仕上がりが具合は、塗装前だと見た目で見えます。他の職人仲間が見ても出来がわかる。上手くなろうと頑張っていると、技術って磨かれるもんです」(30代男性)



一生食べていける技術が身についた

「事務職から転職し、今では最難関の船上でのパイプ溶接を任されています。船上の溶接は小柄で柔軟性が高い人が向いてるんです。見えないところは手鏡で見ながら作業、ものすごい達成感です」(40代女性)



土日祝は休み!休日をしっかり楽しめる

「休みの日は海釣りに出かけることが多いです。あとは子どもの世話も。釣った魚もらうこともあります」(30代男性)



風通しが良すぎる人間関係

「社長はいつも造船所内を回遊(笑)。なので、『こんなでんわ』という苦情は直接社長に言うのが当たり前」(40代男性社員)
「『なんとかしてやってやろう』という職人のプライドを先輩の姿に教わりました」(30代男性社員)



海外に呼ばれた誇り

船主さんからの要請で改造や補修工事のため、5人程度のチームで南米などに出張したことがあります。他が手がけることができない技術なんですね。(50代男性)



こんな人に ぴったりの仕事です

- 造船業に興味がある初心者(研修制度あり)
- 残業が少ない職場希望の溶接経験者
- 現場を任されてみたい人
- 体の柔軟性に自信がある人
- 年齢や性別に関係がない仕事をしたい人
- コツコツ一人でやるのが好きな人

会社の日常を
のぞいてみた!

スケジュール

07:30

車で出勤。
通勤時間
15分

07:45

朝礼と
体操

08:00

仕事開始

10:00

タバコ休憩

12:00

昼休み



13:00

午後の
仕事開始

15:00

コーヒー
休憩

17:00

仕事終了

17:30

翌日の
準備をして
帰路へ

18:00

帰宅



こんな仕事です

エンジンルームの取り付け・仕上げ・据え付け、船内倉庫の温度を保つ床暖房の様な仕組みの配管などを行っています。特に職人の技術力が必要な「配管溶接」では世界的に高く評価され、ケミカル船を多く手がけています。配管(パイプ)溶接は船になくてはならないものです。陸上と違い、電気・ガス・水道などのインフラを設置する、造船のかなめです。



造船の艦装関係全般



船の内部の配管

会社情報 Company profile

会社名	有限会社テクノス
業種	船舶造修業
代表者	代表取締役 下松一也
会社住所	大分県臼杵市大字板知屋 1番地12 ☎0972-62-5065
社員数	85名(女性5名)
平均年齢	35歳



採用情報 Recruit information

職種	船舶造修に係わる各種作業
職務内容	配管取付、溶接、鉄工、機関仕上、船舶艦装品、組立作業
勤務地	大分県臼杵市大字板知屋1番地12 臼杵造船所構内
勤務時間	8:00~17:00
給与	【月給】22万~29万円 【賞与】年2回(2ヶ月分)
休日	週休2日制(臼杵造船所の会社カレンダー)
各種手当	通勤手当、職務手当
保険等	雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金、財形貯蓄、退職金制度
応募資格	59歳以下(定年年齢の上限のため)(男女問わず)
応募方法	履歴書(要写真)、面接
問合せ先	有限会社テクノス 代表取締役 下松一也 大分県臼杵市大字板知屋 1番地12 ☎0972-62-5065(会社) 080-1703-0303(携帯)

すべての機械は
電気で動く！

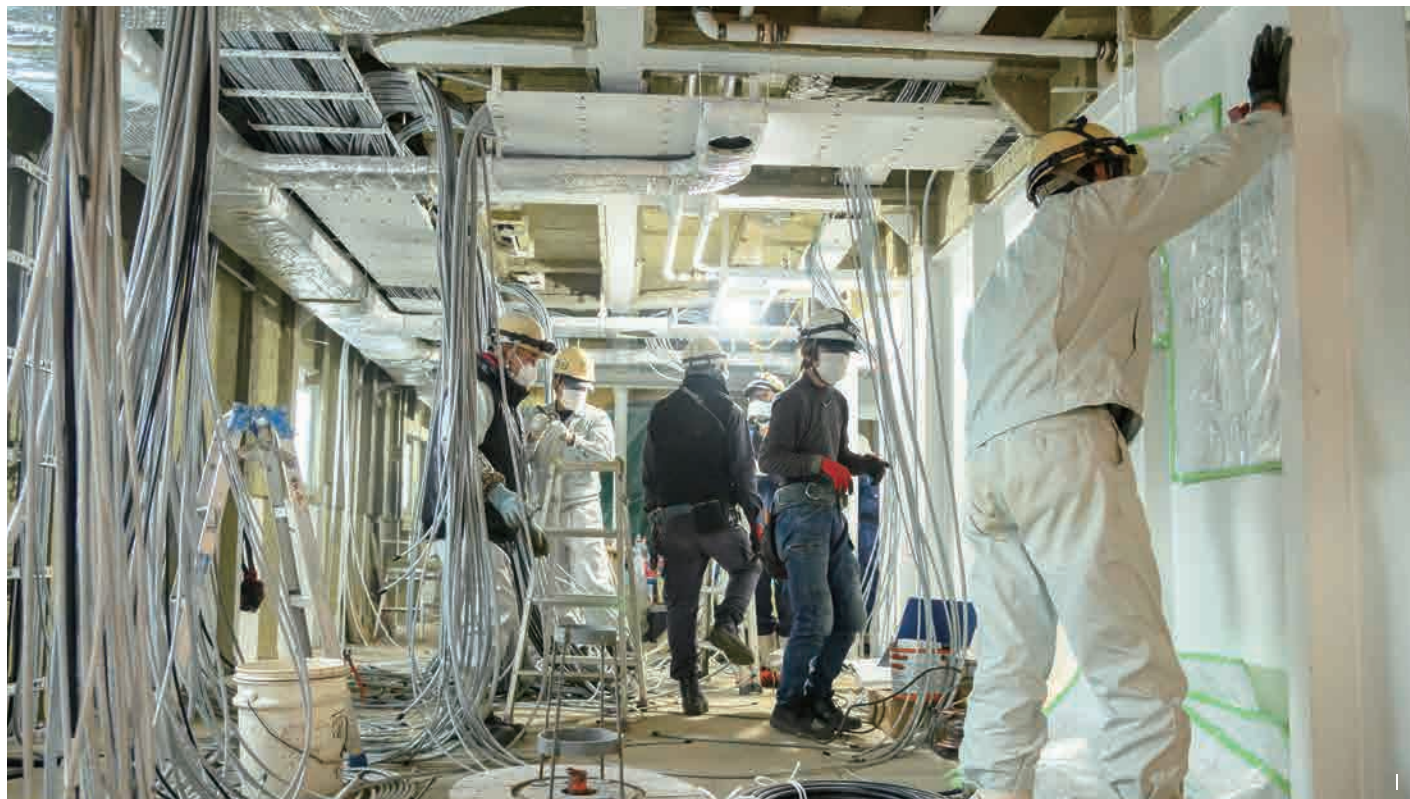
電気工事の
エキスパートに！

(株)大分船舶電装社



電気を流し、エンジンを動かす 船の「血管」を強くする船舶電装工

船内の電気工事を手がけている株式会社大分船舶電装社。エンジンをはじめ、船を動かすのに必要不可欠な電気は、人間に例えれば「血管」。強く、太く、そして健康に。船の安全な航海、船員の快適な暮らしを支えています。



1.天井から垂れ下がる電線の数に驚く。エンジンルームや船長室、操舵室など、電線は船のあらゆる場所にあり、多くの作業員が現場を駆け回っている

2.図面は大半が英語で書かれているという。素人ではまったく読み取れないが、職人の目を通せば一目瞭然

3.1本でも配線を間違えば、電気が行き届かないリスクも。作業員は声をかけ合いながら、慎重に作業を進めていく

突撃ライターが
ずばり社長に聞いた！

(株)大分船舶電装社はどんな会社？

現場第一主義、チームワークを大切に 電気工事のプロフェッショナル

入社したら、どんなことができるのか。会社はこれから、どんな未来へ向かっていくのか。全国各地の仕事や暮らしを取材してきたライターが経営陣を直撃しました。



船内の四方八方に張り巡らされている無数の電線。もちろん、不要な電線は1本たりともない。図面に間違いがないかどうか、現場の作業員らはコミュニケーションを取りながら確認作業を行う

エンジン、モーター、照明、空調…

私たちの身の回りにあるテレビや冷蔵庫、エアコン。言うまでもなく、それらはすべて「電気」で動いています。そして、それは船も同じ。電気が正常に行き渡らなければ、船を動かすことはできません。

船内に設置されている機械・装置は、すべて電気で動いています。エンジン、モーター、レーダー、照明器具、空調・冷凍設備、衛星航法装置、魚群探知機。挙げればキリがありません。それらの機械を正常に動かすために、船内の電気工事を請け負っているのが大分船舶電装社です。

100メートルをゆうに超える巨大な船。それを「上から下まで、前から後ろまで、私たちは丸ごと1隻の電気工事を担っています」と原社長。「全体の工程から見ると、仕上げ作業の部類に入ります。工事が無事に完了し、船主に引き渡されて出航していく。その瞬間を目にするたびに、大きな達成感を味わえます」と、電気工事の魅力を語ってくれました。

現場畑の社長、コミュニケーションを大事に

大分船舶電装社には50年近い社歴があり、長く白杵造船所で電気工事を手がけてきました。10年ほど前に就任した原社長は、以前は半導体製造工場でマシンオペレーターをしていたそう。異業種からの転職で当初は電気工事のイロハを覚えるのに苦労したそうですが、だからこそ現場への思いが人一倍強いといいます。

「私は現場畑。常に現場に入って、作業員と一緒に仕事しているんです。みんな、毎日同じ船の中で働いている仲間です。コミュニケーションは大事にしている、なるべく声をかけながら現場を盛り上げよう」と心がけています」

白杵ならではの一体感とチームワーク

まさにその、原社長が口にした「コミュニケーション」は、大分船舶電装社や白杵造船所を象徴するキーワードの1つといえます。

「この造船所は、ほかの協力会社も含めて距離感が近いんです」というの

が、その理由です。例えば、巨大な造船所を抱えるJMU（ジャパンマリンユナイテッド）などと比べると、事業規模や船のサイズは小さい。ただその分、協力会社間や作業員同士が普段から接する機会が多く、現場では互いにコミュニケーション取り合っているそうです。

「あとは、地元出身の作業員が多いことも大きいですね。他の造船所の人から『白杵（造船所）は仲がいいな』とよく言われるんですよ。私は50歳（2021年11月現在）ですが、40代の若い社長も最近増えています。近い世代で話しやすいですね。一体感やチームワークは当社の、そして白杵造船所の売りかもしれませんね」



代表取締役 原政義

社員が
本音で語ります

ここに仕事のやりがい、あります

01 友人とともにモノづくりの世界へ 手に職をつけ、腕次第で稼げる仕事

6年ほど前から電気工事の仕事をしています。それ以前は、造船とはまったく関係のない営業の仕事などに携わってきました。きっかけは、友人が臼杵造船所で仕事を始めるというので、一緒に挑戦しようと思ったんです。私にとってはこういう現場作業そのものが初めてでしたが、もともとモノづくりには興味があったんです。

造船の仕事の中でも、電気工事は知識と経験がモノを言う難しい職種だと言われています。一人前になるには、10年くらいはかかるのではないのでしょうか。大変ですが、なんとか先輩たちに必死でついていき、できることも徐々に増えてきましたね。

技術を身につけるまでに時間はかかるかもしれませんが、その分手に職をつけられるメリットがあるはずです。しかも、難しい仕事だからか、他の職種と比べても世代交代が少し遅れているようなところがあります。

でも、船は今後ともなくならないでしょうし、つくっていく必要があります。つまり、若くして腕を磨くことができれば、いろんな現場で活躍でき、給料の面でも腕次第で稼げるようになると思いますよ。きっと、生活には困らないはずですよ。

私自身、まだ技術を磨いている最中ですが、できる限り長くこの仕事を続けていきたいですね。(30代男性)



1.大きな満足感を味わえるのは、「イメージ通りに電線を配線できたとき」とある社員は話す
2.船の電気系統を支えている無数の電線
3.船内を明るく照らす光が、長い航海に挑む船員の心に束の間の安心感を与えている

こんな人に
ぴったりの仕事です

一流の職人技を
学びたい人

手に職をつけ、
安定した生活を
送りたい人

機械装置の配線に
興味がある人

社員の距離感が
近い会社に
勤めたい人

現場を大事にする
社長のもとで
働きたい人

ある職員の1日♪ スケジュール

07:00
起床

07:45
出社

08:00
午前始業
体操

10:00-
10:15
休憩

12:00
午前終業

13:00
午後始業

15:00-
15:15
休憩

16:50
構内片付け
清掃

17:00
午後終業

18:00
帰宅



こんな仕事です

船内の電気工事を行います。船に搭載されるエンジンやモーター、レーダーなどの機械を動かすため、おびただしい数の電線をつなぎ合わせていきます。エンジンが「心臓」なら、電線は「血管」。船を動かすのに欠かせない大事な仕事です。1本の電線が、安全な航海の命運を握っています。



電線は船内の隅々に張り巡らされている



笑顔で現場を盛り上げる原政義社長

会社情報 Company profile

会社名	株式会社 大分船舶電装社
業種	船舶電装業
代表者	代表取締役 原 政義
会社住所	〒870-0022 大分県臼杵市大字末広737-2
社員数	4名
平均年齢	50歳



採用情報 Recruit information

職種 職務内容	船舶電装業
勤務地	(株) 臼杵造船所 構内
勤務時間	8:00~17:00
給与	
休日	臼杵造船所のカレンダーに準ずる
各種手当	通勤手当・職務手当
保険等	雇用保険・労災保険・健康保険・厚生年金
応募資格	
応募方法	履歴書(要写真)及び職務経歴書を郵送ください。別途、面接日を調整します。
問合せ先	株式会社 大分船舶電装社 採用担当 TEL: 0892-63-8168

若い同僚が多くて明るくて
元気もらえる
0.001ミリの仕上がりの
違いが出せるようになった

株式会社 M.P.C

若くて勢いがあるって元気！ 造船塗装ならお任せあれ



M.P.C（マリン・ペイント・コーティング）の平均年齢は造船業界の中でも異例の20代。しかしその塗装技術と進行能力は高く評価され、国内各地の造船所でひっぱりだこです。



1 / 大気になると酸化する鉄鋼を使っているため、塗装は船そのものと人命を守る肝の仕事。いかに滑らかに均一に必要な厚さを塗るか、が大事。 2 / 使う塗料は造船所から指定がある。 3 / 巨大な船の外側を塗っていく 4 / 表面を滑らかにするサンドブラスト加工場 5 / 30代前半の若い社長

突撃ライターが
ずばり社長に聞いた！

M.P.C. はどんな会社？

「造船塗装で全国制覇します」

モナコの王子様から大手企業CEOまでいろんな社長を取材してきたライターが社長にインタビュー。わかりやすく会社のことを説明してもらいました。



海水などによる劣化から船を守るため、造船の塗装では、0.001ミリ単位の精度で膜厚（まくあつ）が測定され、合格する必要がある。チームでの丁寧な仕事と技術とスピードが大事。

臼杵造船所の中の関連会社の中でも群を抜いて若く元気な集団。それが造船の塗装とコーティングに特化した会社、M.P.C. です。社長の本石隆次さんはなんと34歳で社員・パートタイマー含めて50人の会社を運営しています。

造船の塗装にはチャンスがある

「今ウチで働いているスタッフは20代の人が多いです。でも、出来ない人はいない、というのが僕の持論なので、どんな年代の方がいらしても歓迎します。その年代ならではの知恵や、その人の意思って大事ですから」

造船の塗装は陸上の塗装以上に大事な仕事です。鉄鋼で出来ている船は常に海水や大気、ケミカルなどの接触面で劣化の可能性にさらされていますが、しっか

り塗装することで船の価値と人命を守っているのです。養生のあとサンドブラストなど凸凹をなくす加工、さらに用途に合わせて設計で要求される厚さ（0.001ミリ単位の正確さ）の塗装を行い、仕上げていきます。「塗装はチームでやる仕事ですし、丁寧さとスピードが要求されます。昔は女性だけの養生部隊の会社もあったんですが、僕も女性養生部隊を編成できないかな、と考えたりしています」

27歳で社長になった

22歳から塗装の仕事をして働き、そのリーダーシップと真面目な仕事ぶりが買われ27歳の時に造船所のほうから「会社をやらないか」とスカウトされるような形で会社を立ち上げたという、現代のサクセスストーリーのような社長は、野望も内に秘めて

います。「責任者になれる人を育てています。彼らに自分で仕事を回してもらって、全国の造船所に支社を置くことを計画しています。僕がそうだったように、若い人にチャンスがある業界だし、タイミングだと思いますよ」



代表取締役 本石隆次
「造船業界を若くするため他社と協働しています」

社員が
本音で語ります

ここに仕事のやりがい、あります

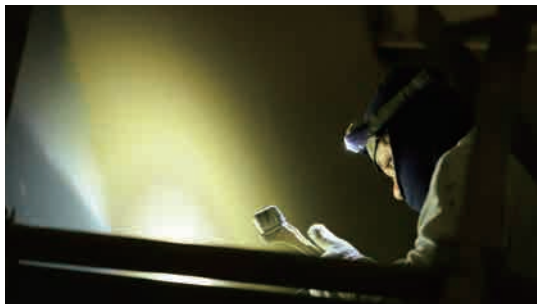
5人の先輩に教わる

「まったく塗装が初めてでも大丈夫です。うち、入ったら新人1人に5人の先輩が付きまします。人間って相性もあるし、1人の人から教わることで偏ったりすることもありますよね。でも5人いれば学びが速いです。1人前になるのに速い人だと3か月で頭角を表します」(30代男性)



福利厚生にフットサルチーム

「サッカー経験者が多い会社でフットサルチームがあります。会社のほうで福利厚生として施設の使用料を補助してくれたり、サポートがあります」(30代男性)



期日通りに引き渡す快感

「出来上がったブロックを塗ったり、船に入って塗装したり。造船の塗装は例えば溶接会社さんと電気工事の間に7日間でやる、みたいに期日がきっちり決まっています。作業を自分で考えて期日通りに上げるとかなり達成感があります」(40代男性)



0.001ミリの違いが分かる男になる

「塗装は決められた厚さがあって、仕上がったあとは造船所や船会社の検査官に検査を受けます。厚さが足りないと修正になるんだけど、厚いほどいいわけでもない。最近『おっ！このミクロン最高！』と0.001ミリ単位の塗り具合の違いが体感で分かるようになってきましたよ、へへ」(20代男性)



ストレスフリーな環境

「社長が30代で若いから、意味のない年功序列や無駄がないんですよ。『嫌な決まりごとはなくそう』というのが会社の雰囲気としてあります。飲み会けっこうあるけど強制参加とかそういった文化はぜんぜんないです」(20代男性)



こんな人に ぴったりの仕事です

- チームで働ける人
- 自分で考える人
- コミュニケーションができる人
- いつかは独立して起業したい人
- 丁寧できれいな好きな人

会社の日常を
のぞいてみた！

スケジュール

- 07:30 車で出勤。通勤時間15分
- 07:45 朝礼と体操
- 08:00 仕事開始
- 10:00 タバコ休憩
- 12:00 昼休み
- 13:00 午後の仕事開始
- 15:00 コーヒー休憩
- 17:00 仕事終了
- 17:30 翌日の準備をして帰路へ
- 18:00 帰宅



こんな仕事です

船関係の塗装とコーティングが仕事だが、巨大なパーツの塗装と船内・船外塗装の2つの仕事に分かれる。鉄鋼を保護するという重要な役目を負っており、塗装の厚さや素材にも細かい規定があるため、一般建築の塗装よりも複雑な工程と他社とのチームワーク必要とされる。臼杵造船所内に巨大なサンドブラスト工場を使用する。



サンドブラスト機



ブロック塗装

会社情報 Company profile

会社名	株式会社 M.P.Cマリンペイントコーティングス
業種	塗装業
代表者	代表取締役 本石隆次
会社住所	875-0034 大分県臼杵市板知屋1番地12
社員数	45名(協会会者含) 内女性3名(2019年6月時点)
平均年齢	32歳



採用情報 Recruit information

職種	船舶塗装請負・橋梁塗装請負・一般建築物塗装工事
職務内容	研掃、プラスト、高粘圧塗料塗装、刷毛塗、検査業務
勤務地	自社請負事業の造船所、工場
勤務時間	基本08:00～17:00(8H) 残業有 休日出勤有 時間帯等で要望があれば、お答えできます。
給与	業種により異なる(面接時に決定いたします。) 【月給】基本¥200,000 【時間給】¥1,250～¥1,800
休日	自社カレンダー有
各種手当	危険手当、通勤手当、家族手当、祝い金制度あり(業種により異なる)
保険等	社会保険、年金完備、自社保険、生命保険、労災保険 等あり
応募資格	18歳以上の男性、女性(経験不問、資格不問)面接時にやる気だけお持ちください
応募方法	履歴書等を自社にお送りいただくか、下記担当者迄ご連絡ください。
問合せ先	担当 本石 由貴 0972-83-8010

USUKI AREA

臼杵の
おすすめスポット



造船業界で“働く楽しさ” 見つけませんか。

A. カフェかごや

味噌蔵が経営する自家製味噌ダレの味噌ソフトクリームが名物の人気カフェ。400年前の町家を改装した店内で、歴史を感じながらくつろげます。

住 大分県臼杵市臼杵218
営 9:00-18:00
休 火 **駐** あり
☎0972-63-1177

B. ポルト蔵

醤油蔵を改装したこのお店は大分の郷土料理が味わえるだけでなく、深夜2時まで開いている。マスターの人柄とノスタルジックな店内が素敵な喫茶店です。

住 大分県臼杵市臼杵206-2
営 11:00-17:00 / 19:00-26:00
休 不定休 **駐** なし
☎0972-63-6511

C. 農民カフェ 大分臼杵店

自家製の野菜を使ったオーガニックプレートが味わえるおしゃれな人気店。ゲストハウスとしても運営しているので、そのまま宿泊も可能です。

住 大分県臼杵市臼杵241-1
営 11:00-17:00 (売切次第終了)
休 不定休 **駐** なし
☎0972-63-3447

D. 丹と凧

旧臼杵藩主稲葉家下屋敷の敷地内にあり、蔵を改装して作られたカフェ。クラシックな店内でランチをいただける人気店です。夏にはとても贅沢で美味しい「かき氷」もいただけます。

住 大分県臼杵市臼杵6-6
営 9:30-16:30
休 水 **駐** なし
☎090-6924-7358

E. さんぽみら

ランチ・スイーツ・週末の夜はお酒も楽しめる珍しいカフェ。シフォンケーキやスコーンなど、子連れでも楽しめるメニューもたくさんあります。

住 大分県臼杵市臼杵677-6
営 18:00-23:00
休 月 **駐** なし
☎0972-86-9031

「造船業」と聞いて、どんなイメージを思い浮かべますか？

火花飛び散る現場、屈強な男たち ... そんな光景が浮かぶか

も知れません。ところが実際は、力仕事の他にも沢山の仕

事があって、男女問わずいろんな人たちが活躍しています。

未経験の方、大々大歓迎！

あなただけの「働く楽しさ」が、きっと見つかります。